第17講　近　代（明治時代）

Step 1

1 次の問いに答えなさい。

⑴ 1872年，イギリスの協力により，新橋～横浜間に初めて開通した施設とは何か。

⑵ 北海道開拓のため，明治政府が東京のち札幌に置いた役所を何というか。

⑶ 1876年に締結された，初の日本優位の不平等条約を何というか。

⑷ 1877年，西南戦争に敗北し自害した人物とは誰か。

⑸ 1882年，大隈重信らがイギリス流議会政治を主張し結成した政党を何というか。

⑹ 内閣制度が創設された西暦年と，初代内閣総理大臣を順に答えよ。

⑺ 1894年，領事裁判権の撤廃に成功した外務大臣とは誰か。

⑻ 1895年に結ばれた，日清戦争の講和条約を何というか。

⑼ 1902年にある列強と結ばれた，地域・期間限定の軍事同盟を何というか。

⑽ 1905年，東郷平八郎率いる連合艦隊がロシアのバルチック艦隊を破った戦いを何というか。

⑾ 日露戦争の講和条約（＝ポーツマス条約）締結に尽力した国はどこか。

⑿ 1910年，社会主義者の幸徳秋水らが逮捕され，翌年死刑となった事件を何というか。

Step 2

2 次の年表とカードは，日本の近代の歴史を対外関係の変化に着目して，ある班がまとめたものの一部である。(1)〜(3)の問いに答えなさい。

年	おもなできごと
1853	ペリーが浦賀に来航する
1871	岩倉使節団が派遣される
1894	日清戦争が起こる
1904	日露戦争が起こる
1914	第一次世界大戦が起こる
1919	パリで講和会議が開かれる
1921	ワシントン会議が開かれる
1931	満州事変が起こる
1941	太平洋戦争が起こる
1945	ポツダム宣言が受諾される

19世紀半ばに<u>a 開国</u>した日本は，明治維新を通して近代国家への道を歩み始めた。その後，本格的に<u>b 大陸に進出する</u>とともに，国内では20世紀初めまで<u>c 産業革命の進展</u>がみられた。

(1) 下線部aについて，日本が最初に修好通商条約を結んだ国はどこか。書きなさい。

(2) 下線部bに関して述べた次のア〜エを，**年表を参考にして**，年代の古い順に左から並べて書きなさい。

ア　日本は，韓国における日本の優越権をロシアに認めさせた。

イ　日本は，旅順・大連の租借期間の延長や，ドイツが持つ山東半島の権益などを日本へ譲ることを中国に要求した。

ウ　日本は，朝鮮の独立を清に認めさせ，遼東半島や台湾などを得た。

エ　日本は，韓国を併合し，朝鮮総督府を設置した。

(3) 下線部cについて，右の表は，1907年から1909年までの綿花と繭（まゆ）の国内生産額と輸入額の平均をあらわしている。表を参考にして，製糸業が紡績業に比べ貿易による利益が大きかった理由を，「**原料**」という語句を用いて書きなさい。

表

	国内生産額（十万円）	輸入額（十万円）
綿花	7	1047
繭	1398	8

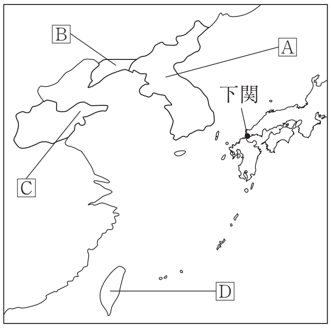
（日本貿易精覧，長期経済統計により作成）

【福島県】

3　田中さんは，近現代の歴史について学習するために次の略年表をつくった。これに関するあとの(1)・(2)の問いに答えなさい。

年	おもなできごと
1894	①日清(にっしん)戦争が始まる
1904	②日露(にちろ)戦争が始まる
1914	日本が第一次世界大戦に参戦する
1929	世界恐慌(きょうこう)がおこる
1933	日本が国際連盟から脱退(だったい)する
1939	第二次世界大戦が始まる
1945	日本はポツダム宣言を受け入れ，終戦を迎える
1964	東京オリンピックが開催される

(1)　下線部①に関連して，次の文中の（　　）に当てはまる地名をあとのア～エから一つ選び，記号で書きなさい。また，（　　）の位置を右の略地図中のA～Dから一つ選び，記号で書きなさい。



　ロシア・ドイツ・フランスは，日本が日清戦争後に下関(しものせき)条約で獲得(かくとく)した（　　）を，清へ返還(へんかん)することを求めた。

ア　台湾(たいわん)　　イ　遼東(リャオトン／りょうとう)半島

ウ　朝鮮半島　　エ　山東(シャントン／さんとう)半島

(2)　下線部②の年以降におきたできごとについて述べた文として正しいものを，次のア～エからすべて選び，記号で書きなさい。

ア　日本は，ロシアとの間で樺太(からふと)・千島交換(ちしまこうかん)条約を結んだ。

イ　日本は，小村寿太郎外相(こむらじゅたろうがいしょう)などの努力により，関税自主権を完全に回復した。

ウ　日本は，戦争で得た賠償金(ばいしょうきん)などを用いて，官営の八幡製鉄所(やはたせいてつじょ)を設立した。

エ　日本は，アメリカの仲介により，ロシアと条約を結び，南満州(みなみまんしゅう)鉄道の権益(けんえき)を得た。

【山梨県】

Step 3

4 次の文を読んで，あとの(1)・(2)の問いに答えなさい。

岩手の近代産業は，わが国の近代産業の成長とともに発展してきた。わが国が1870年代に進めた①殖産興業により，釜石に釜石製鉄所が設立された。まもなく技術上の問題もあり生産を中止したが，日清戦争前に生産を再開した。産業革命の進展とともに，全国的に②労働者が増加し，釜石製鉄所も生産が本格化した。第一次世界大戦が始まると，現在の八幡平市に開かれた松尾鉱山が生産を開始し，大戦景気により生産が増え，世界恐慌のころにはわが国を代表する硫黄(いおう)鉱山となった。日中戦争が始まり，戦時体制が強まるなかで釜石製鉄所と松尾鉱山の生産は増加した。太平洋戦争で釜石製鉄所は大きな被害を受けたが，戦後の復興とともに生産を増加させた。

(1) 下線部①について，次のア～エのうち，殖産興業における具体的な政策について述べているものとして，最も適当なものはどれですか。一つ選び，その記号を書きなさい。

ア　金座や銀座で金貨や銀貨をつくり流通をすすめた。
イ　地主が持つ小作地の強制的な買い上げをすすめた。
ウ　所得倍増をスローガンにかかげ経済成長をすすめた。
エ　官営模範工場の建設や交通，通信の整備をすすめた。

(2) 下線部②について，産業の発展にともなって労働者が増加しました。次のア～エのうち，明治時代後半の労働者をめぐる状況を述べているものとして，最も適当なものはどれですか。一つ選び，その記号を書きなさい。

ア　労働組合が結成され労働争議が活発になる中で，政府は工場法を制定した。
イ　民主化が進められる中で，労働者の団結を認める労働組合法が制定された。
ウ　デモクラシーの風潮の中で労働争議が頻発し，日本最初のメーデーが行われた。
エ　労働力不足が深刻になり，中学生や女学生などが勤労動員により工場で働いた。

【岩手県】

5 明治時代の政治・外交・文化に関して，次のａ・ｂの問いに答えよ。

ａ　次の表は，香川県の1890年と2012年の有権者数と有権者の県人口に占める割合を，それぞれ示したものである。1890年にわが国ではじめておこなわれた衆議院議員総選挙における有権者の県人口に占める割合は，2012年におこなわれた衆議院議員総選挙における有権者の県人口に占める割合と比べ，大幅に低かったことがわかる。これは，選挙権が与えられる有権者の資格が，大きく異なっていたことなどによるものである。現在の有権者の資格が，「20歳以上の男女」であるのに対し，1890年当時の有権者の資格は，どのように定められていたか。簡単に書け。

直接国税15円以上を納める（　　　　　　　　　　）

	有権者数（人）	有権者の県人口に占める割合（%）
1890年	5,344	0.8
2012年	824,554	83.3

（「香川県史」などにより作成）

ｂ　次のア〜エのうち，明治時代に，文語の表現にかえて，話し言葉に近い口語で文章を書く言文一致を主張し，口語体で書いた小説「浮雲」を発表した小説家はだれか。一つ選んで，その記号を書け。

ア　十返舎一九（じっぺんしゃいっく）　イ　二葉亭四迷（ふたばていしめい）　ウ　樋口一葉（ひぐちいちよう）　エ　芥川龍之介（あくたがわりゅうのすけ）

【香川県】

〈 ***Note*** 〉

第17講　近　代（明治時代）

Step 1

1　(1) 鉄道　(2) 開拓使　(3) 日朝修好条規　(4) 西郷隆盛　(5) 立憲改進党
(6) 1885年・伊藤博文　(7) 陸奥宗光　(8) 下関条約　(9) 日英同盟（協約）
(10) 日本海海戦　(11) アメリカ　(12) 大逆事件

Step 2

2　(1) アメリカ　(2) ウ→ア→エ→イ
(3) 製糸業は紡績業に比べ，原料の輸入額が小さく，国内生産額が大きかったため。（同意可）

3　(1)（地名）イ　（位置）B　(2) イ・エ（順不同）

Step 3

4　(1) エ　(2) ア

5　a.（直接国税15円以上を納める）25歳以上の男性。（同意可）　b.　イ